

# NPO CHILDREN MEET ARTISTS ANNUAL REPORT 2023



特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 2023年度活動報告書

# シンポジウム 少年院×アーティスト ～矯正教育におけるアーティスト・ワークショップの可能性～



## 少年院でのワークショップに関する活動

### 2019年度

- …少年院や少年鑑別所で活動する保護司や篤志面接委員へのヒアリング。

### 2020年度

- …『「分断」から「共生」へと導く社会づくり』をテーマに、オンライン座談会を開催。

### 2021年度

- …少年院に関わるNPO団体や研究者へのヒアリング。
- …公開オンライン勉強会「少年院にいる子どもたちの現状と課題を学ぶ」を開催。

### 2022年度

- …少年院「東日本少年矯正医療・教育センター」にて身体表現のワークショップを実施。

### 2023年度

- …少年院「東日本少年矯正医療・教育センター」にて身体表現のワークショップを実施。
- …少年院「宮川医療少年院」にて美術のワークショップを実施。
- …シンポジウム「少年院×アーティスト」～矯正教育におけるアーティスト・ワークショップの可能性～を開催。
- …記録冊子「少年院でのアーティスト・ワークショップの実践」発行。

アーティスト・ワークショップの体験は、今の社会で生きづらさを感じている子どもたちにとって、その後の人生を生きていく上での何かの力になるかもしれない…そんな思いから、2022年度より東日本少年矯正医療・教育センター（少年院）にて、身体表現ワークショップを開始しました。この事例を元に、アーティスト・ワークショップが、少年院にいる子どもたちにどのような影響をもたらすのか、その可能性について探るシンポジウムを開催しました。その様子を記したコラムから一部抜粋してご紹介します。

## フリーディスカッションより

**山本宏一さん**：我々が課題に思っているのは、言われる通りにできる子を育てたのでは、少年院の扉を開けて出た瞬間、転んでしまう。自主的に行動できる、あるいは、表現できるようにならないと、本当の意味での社会復帰ができないのではないか、と思っています。そのきっかけの一つとして、アートとの繋がりは、ものすごく大事なことではないかな、と思っていますところです。



**隅地業歩さん**：身体がこんなふうにはぐれたら、心もちょっと楽になるんだよっていうことに少しずつ気づいて欲しいというのが、ワークショップをするにあたって私たち2人の思っていたことです。そういう気づきが進むと、ここは居心地がいいなって思えるようになって、そう感じられる場所は、その人にとっての居場所になると思うので、施設の中にいる間に、心地よい時間を持つということが大事なかなと思います。





## セレノグラフィカによるミニワークショップ

少年院の子どもたちが体験したワークショップを、会場のみなさんと一緒に実際にやってみました!

自由に歩いて、出会った人とエア・ハイタッチ!

まずは座ったまま耳のマッサージ



初めて出会ったみなさんでしたが、一緒に身体を動かすことで、少しずつ心も開いていき、あちこちで素敵なダンスの輪が広がっていました。

イラスト 中村理

へアになり「人差し指を追いかけろ」



**実施日** 2024年1月14日(日)13:30~16:00

**場所** IKE・Biz としま産業振興プラザ 6階 多目的ホール **参加人数** 80名

**登壇者** 山本宏一/法務省矯正局少年矯正課 課長

向井信子/元・東日本少年矯正医療・教育センター教育調査官

北村靖子/東日本少年矯正医療・教育センター統括専門官 法務教官

隅地茉歩/セレノグラフィカ (ダンスカンパニー)

阿比留修一/セレノグラフィカ (ダンスカンパニー)

**主催** NPO法人芸術家と子どもたち **助成** 公益財団法人ベネッセこども基金

### 芸術家と子どもたちウェブサイトにて、シンポジウムのコラムを公開中!

#### <前編>

講演『生きづらさを抱える少年院の子どもたちへの対応の現状と課題』

#### <中編>

講演『東日本少年矯正医療・教育センター(少年院)でのアーティスト・ワークショップの取り組みについて』~セレノグラフィカによるミニワークショップ付~

#### <後編>

フリーディスカッション『“矯正”とは何か?』~子どもたちが社会で生きていくために、アーティスト・ワークショップができること~



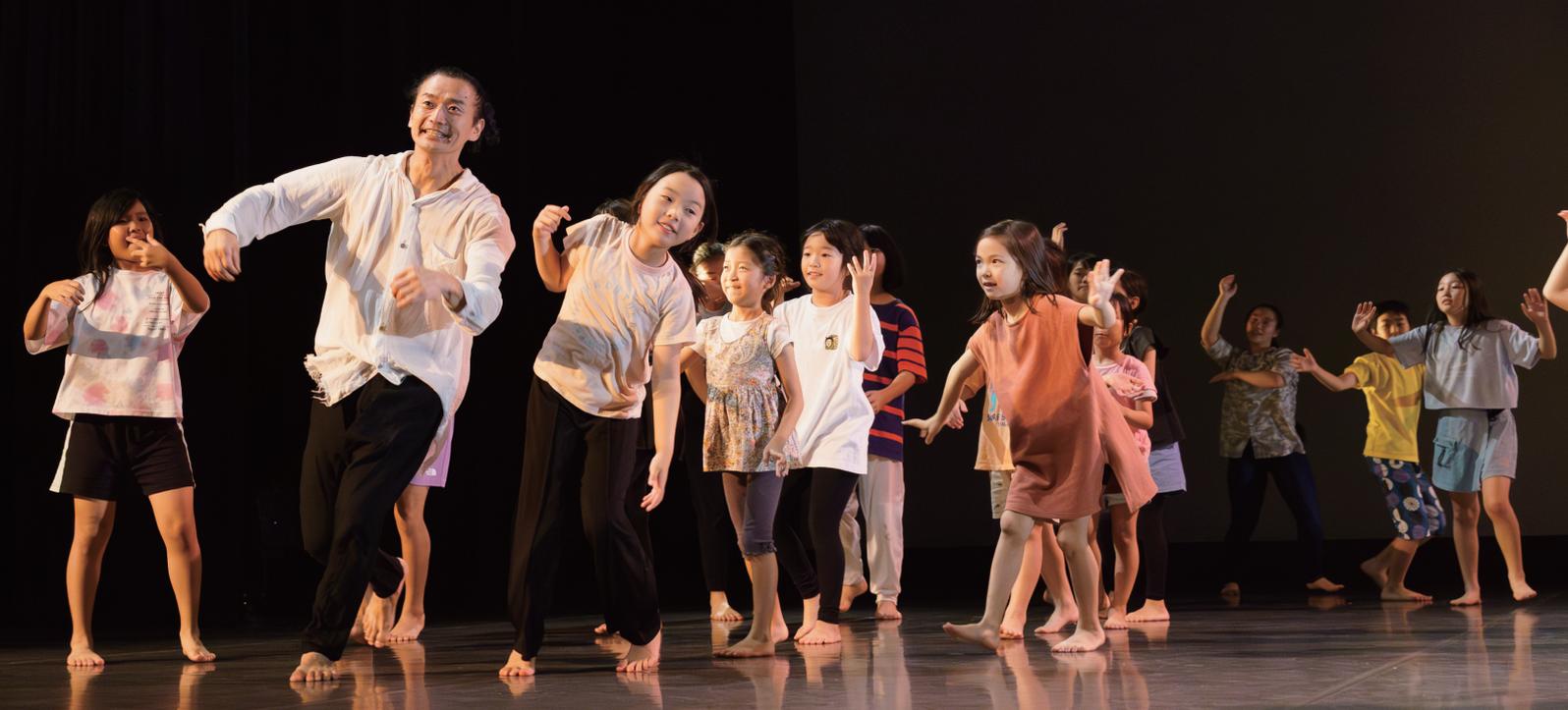
## 代表挨拶



東京・渋谷の南平台の事務所でエイジアスを構想し活動をスタートさせてから25年、四半世紀が経ちました。日本はその間、かつて経験したことのない経済的低迷やデフレが続き、「失われた30年」とも呼ばれ、やっと景気が上向いてきたかというときに新型コロナのパンデミックが発生しました。新型コロナは3年間程度で落ち着いてきましたが、景気のほうはデフレを完全に脱却したかどうか…、今度は物価高に苦しむ人たちも多く出てきています。政治や経済がうまくいっていないとき、社会的に弱い立場の人たちに最もそのしわ寄せがきます。特に子どもたちは自ら発言したり主張したりすることが困難で、そもそも自分たちの厳しい境遇や生きづらさの原因が社会のほうにあるととらえることはできないでしょう。当NPOはこの四半世紀、弱い立場にいる子どもたちに寄り添い、何ができるかを考えながら活動をしようと努めてきました。公教育の現場から始まり、福祉や矯正教育、医療、地域の居場所など、フィールドを広げながら、どんな子どもたちにアーティストのワークショップを体験してもらおうと日々を常に考えています。アートの視点で表現やコミュニケーションを育み、人間性の回復をはかることができる現場がまだまだたくさんあるのではないかと考えています。

さて、2023年度、当NPOでは計4,508人の子どもたちに延べ539日間、プロの現代アーティストによるワークショップ等を実施しました。これからも一人ひとりの子どもたちの表情や目の輝きをよく観察しながら、よりよい活動にしていこうと思います。各関係機関や個人サポーター、アーティスト、ボランティアなどの皆様の日頃のご支援やご協力を心より感謝申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 代表 堤 康彦



柏江エコルマホール×鈴木ユキオ ©松本和幸

# すべての子どもたちに、 アーティストとの出会いの場を！

「芸術家と子どもたち」は、家庭環境や障害の有無などに関わらずすべての子どもたちにアーティストとの出会いの場を提供し、創造的活動を通して、自分と他者の良さ、違い、多様性を認め合い、豊かな関係をつくることを目指しています。

# なによりも現場が一番。“コーディネーター”という役割

「芸術家と子どもたち」のスタッフは、代表の堤も含めた全員がコーディネーター。

ワークショップが子どもたちや学校・施設、アーティストにとってより豊かな体験となるよう、日々奔走しています。

## コーディネーターの仕事

### 学校の先生や施設の職員とのコンタクト

ワークショップを行う担当の先生や職員と事前に面談。  
どんなことをやりたいか、どんな子どもたちか、  
先生や職員ご自身のこの取り組みに対する想いなどを丁寧にヒアリングします。

### アーティストの選定

先生や職員からヒアリングした内容を考慮して最適なアーティストを選定します。  
日頃からアーティストを発掘することも大切な仕事のひとつ。

### アーティストと先生・職員との事前打合せ

アーティストと学校や施設へ出向き、ワークショップの内容を相談します。  
普段違う世界で働く両者の間に立ち、信頼関係構築の土台を作ります。

### ワークショップ（授業）の実施

準備物や段取りの確認やボランティアスタッフの手配をし、いよいよ当日。  
先生や職員には子どもたちがより生き活きと活動できるよう率先して参加したり、  
子どもたちへのフォローをしてもらえるように促します。  
ワークショップ中はアーティストがスムーズに進行できるようサポートしたり、  
ワークショップが子どもたちの内面にどんな影響を与えているのか読み取ります。

### ふりかえり

ワークショップ終了後、アーティストと先生・職員とのふりかえりをします。  
内容や子どもたちの様子はどうだったかなどを意見交換して今後につなげます。



MAYU  
NAKANISHI



YUKA  
YOSHIKAWA



YUKIMI  
AOKI



TAKAKO  
INOUE



NANAKO  
KUBOTA



KENNOSUKE  
SUGIYAMA



YUKO  
NAKAHARA



NANA  
NAGATA



JUNKO  
HIROSAWA



AZUMA  
FURUKAWA



MAI  
WATANABE

# ASIAS



## エイジアス

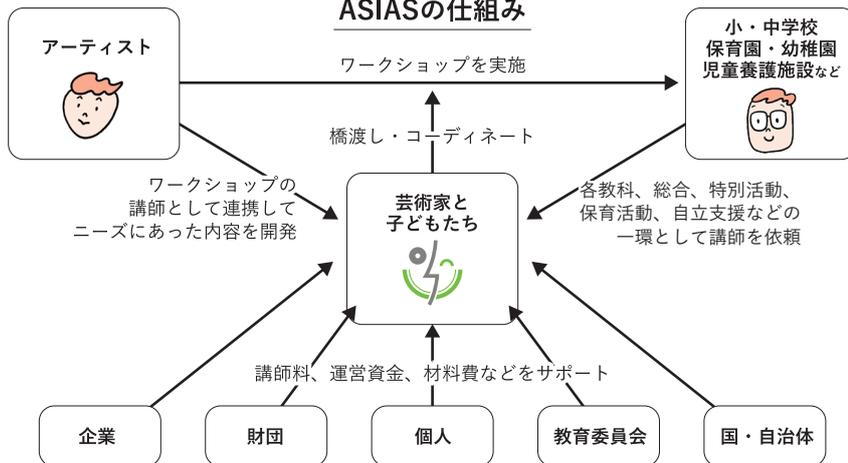
「芸術家と子どもたち」の活動の主軸となるのが ASIAS (Artist's Studio In A School)。

小中学校や児童養護施設など、子どもたちが日常を過ごす場に表現とコミュニケーションのプロであるアーティストが訪れます。



豊島区子どもの居場所

### ASIASの仕組み



#### 活動形態①

先生・職員から  
直接依頼を受けて実施

ASIASに興味のある都内の公立小中学校・児童養護施設などから直接ご連絡をいただき、実施します。

#### 活動形態②

教育委員会や自治体などと協働して実施

## 双方向型のワークショップがもたらすもの

私たちが展開するのは一方向の講義や鑑賞型プログラムではなく、コミュニケーションやプロセスを重視するワークショップ型授業。アーティストと子どもたちや、子どもたち同士がたがいに刺激を受け双方向の関係性を築きながら活動します。ワークショップでは、子どもたちは音の変化や他者との身体的な触れ合いなど五感を通じて様々な刺激をインプットし、身体感覚を研ぎ澄ませていきます。その結果としてアウトプット(表現)が生まれます。子どもたち一人ひとりによって違う感覚や表現と向き合うことは、子どもたちが自分なりの表現に気づいたり、自分とは違う友達の表現を認めることにもつながります。

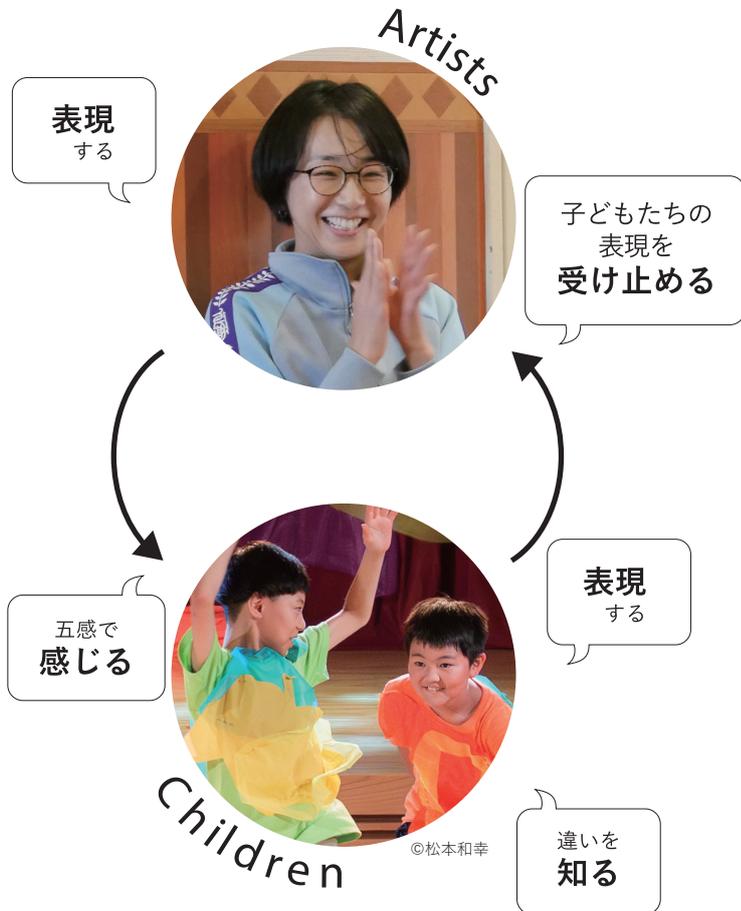
## 公立小中学校でのASIAS

～子どもたちの「日常」にアートを届ける～

美術館では子ども連れの家族を目にするもありますが、日常的にアートに触れる暮らしをしている家庭の割合は低く、子どもがアートに出会う機会は家庭環境に大きく左右されます。親の興味関心や経済状態によって、子どもたちの文化的格差が生じているのが現状です。

「あらゆる子どもたちにアーティストと出会う機会を提供したい」そんな思いから、子どもたちの日常生活の場である学校の授業へアーティストを派遣するASIASが始まりました。

当たり前だと思っていたことや友達とのいつもの関係にアーティストが介入すると、少し変化が生じるような体験。こういった大小さまざまな化学反応が連続的に起こるのがASIASのワークショップです。



## 特別支援学級や特別支援学校でのASIAS

アーティストと一緒に特別支援学級や特別支援学校など障害のある子どもたちがいる場所に出向いて活動しています。担当教員の方と意思疎通を図り、活動方針・方法を共有しながら数日のワークショップを実施する取り組みです。

### アーティストも目を見張る 子どもたちの表現力！

障害のある子どもたちは、その特性ゆえに、独自の身体感覚を有していることがあります。細部にこだわる子どもが繊細で素晴らしい絵を描いたり、聴覚過敏の子どもが通常聞こえない周波数の音で身体をゆらすなど、その感覚が特異な才能として発揮されることがあります。

ASIASでは、障害の有無に関わらず彼らがいま何を感じ取っているのかを丁寧に読み解くことを目指します。

### 障害のある子どもが感じる分断を取り払う

彼らと活動することで他の(健常と呼ばれる)子どもたちも新しい感覚と出会い、新しい表現が生まれていきます。「マイノリティ」として分断され、周囲と馴染めず生きづらさを感じがちな障害のある子どもたちですが、彼らの考え方や行動にふれ、すべての子どもたちが他者との違いを認め合い、そこから一緒に何かを生み出す場をつかっていきます。

#### 例① 身体表現

言葉を使わない身体でのコミュニケーションを楽しんだり、楽器の音や音楽にのせて思いっきり全身を動かして、心も身体も解放したり…。自分や友だちの身体と向き合いながらお互いの表現を味わいます。



#### 例② 音楽

いろいろな楽器に出会い、身近な物も楽器にしながら音やリズムを全身で感じて楽しむ時間。言葉にならない気持ちをうたにするなど、音楽を通したコミュニケーションの場をつくります。



#### ワークショップの様子



1～6年生16人と田畑真希さん(振付家・ダンサー)とのワークショップ。初日は特別支援学級のみ、2・3日目に通常級2年生65人ずつと交流ワークショップを実施しました。アーティストのまねっこダンスや、100%伸びて0%で床に縮まるルールで50%や17%のポーズをつくったり、ペアで1本足や5本足のポーズを表現して楽しみました。

開催場所 都内公立小学校 特別支援学級、通常級2年生

## 児童福祉等とASIAS

2010年度から児童養護施設の子どもたちとの活動を始め、現在では、障害児入所施設、児童相談所、ファミリーホームなど、児童福祉に関わる様々な場で、また近年は矯正教育や医療現場、子ども食堂等の地域の居場所でも活動を展開しています。さらに、場合によっては複数の施設間で交流し新たな仲間と一緒に作品をつくって発表するなど、継続的に子どもたちとの時間を過ごしています。

### 児童養護施設

児童福祉法に定められた児童福祉施設です。経済的な理由や虐待など様々な事情により保護者と一緒に生活することが難しい、概ね2～18歳までの子どもたちが暮らしています。子どもたちの生活支援や心のケア、自立に向けた支援などを行っています。

### ワークショップの様子



障害児入所施設での、松岡大さん(舞踏家)との身体表現ワークショップ。タコやイカの動き、スライムのような動きで踊りたいと提案してくれる子がいたり、ジャンケンをモチーフにそれぞれが考えた動きをみんなでつなげたり、子どもたちと一緒に考えたダンスを、最終回は施設内の子どもたちや職員の方に向けて発表する場を設けました。

開催場所 友愛学園児童部

### 児童相談所

児童福祉法に基づいて設置される行政機関です。すべての子どもが心身ともに健やかに育ち、その持てる力を最大限に発揮できるように家族等を援助し、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。

### 障害児入所施設

18歳以下の障害のある子どもたちが家族と離れて暮らし、自立した社会生活が営めるよう、生活全般にわたって支援を行う施設です。

### 養育家庭

家庭で暮らすことができない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間養育する家庭のことです。

### 小児病院

病気や障害のある小児に医療と福祉を一体として提供している病院です。

### 少年院

家庭裁判所から保護処分として送致された少年に対し、その健全な育成を図ることを目的として、矯正教育や社会復帰支援等を行う法務省所管の施設です。



宮川医療少年院(三重県伊勢市)

一人一つのテントを自由に自分だけの空間にする水内貴英さん(美術家)のワークショップ。みんな夢中になってつくって、素敵な作品ができました。

### 児童自立支援施設

不良行為をしたり、家庭環境上の理由があるなど、生活支援を必要とする子どもが入所する児童福祉法上の施設です。近年は、発達課題や被虐待経験のある子の入所が増え、コミュニケーションや愛着形成の問題への支援が求められています。

### 母子生活支援施設

お母さんと子どもと一緒に入所できる、児童福祉法に定められた施設です。様々な事情で入所した親子に対して、心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援しています。

### 地域の子どもの居場所

子どもたちが家でも学校でもなく居場所と思えるような場所のことです。人とのつながりや教育・体験の機会を通じて子どもの自己肯定感をなくくみ、貧困や孤独・孤立の解消、コミュニティの再生などの役割も担っています。

### そだちのシェアステーション・つぼみ(清瀬市)

子どもたちのパワーと創造力が溢れ出た「ライブペインティング」。武徹太郎さん(音楽家・美術家)たちの演奏が子どもたちを盛り上げました。



©金子愛帆

# PKT



## パフォーマンスキッズ・ トーキョー

「芸術家と子どもたち」が、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京と実施しているプロジェクトです。ダンスや演劇、音楽などの分野で活躍するプロの現代アーティストを、都内の学校・ホール・児童養護施設などに派遣。10日間程度のワークショップを行い、子どもたちが主役のオリジナルの舞台作品をつくり上げます。最終日に発表公演を行い、多くの方々にワークショップの成果を発信しています。



新宿文化センター×浅井信好 ©金子愛帆



和光大学ボリアホール鶴川×仁田晶凱 ©松本和幸



福生市民会館×セレノグラフィカ ©金子愛帆



狛江エコルマホール×鈴木ユキオ ©松本和幸

# ぞうしがや こどもステーション



親子でいっしょに  
ホンモノのアートにふれて  
あそぼう！

子育て中の親子・家族がいっしょに楽しめるあそびのスペース。「芸術家と子どもたち」が、豊島区文化デザイン課と一緒に運営しています。

ダンス、音楽、演劇、絵本など、さまざまなジャンルのアーティストによる、0歳から小学生くらいまで※の子どもとその家族を対象にしたワークショップを開催。小さいお子さんと一緒に、ゆったりアートを楽しみながら参加者同士で交流できる地域の交流拠点です。ぞうしがや こどもステーションのプログラムは豊島区内の区民ひろばでも出張開催しています。

※子どもの対象年齢はプログラムにより異なります。



ステップ!クラブ!アニーとケルト音楽 ©金子愛帆



ゾニーとからだあそび探検 ©金子愛帆

## ワークショップの様子



音楽家、ダンサー、俳優たちが一緒にワークショップをおこなう「合同ワークショップ」では、クリスマスがテーマの絵本の世界にとびこんで、サンタとクリスマスプレゼントをつくりました。鈴のついた手作り楽器をつくらったり、ダンスで誰かへのプレゼントを考えたり、大きな袋に装飾をしたりと盛り沢山!参加者全員で楽しみながら物語を進めていくプログラムでした。

# 2023年度活動実績データ

総合計  
参加した子どもの人数 実施日数延べ  
**4,508人** **539日**

## ASIAS

参加児童・生徒数 3,727人 (123校・園・施設) 実施日数延べ 447日

### ① 豊島区「次世代文化の担い手」育成事業 | 計6校園(幼稚園2園、小学校4校) 実施日数延べ10日

2005年度より豊島区教育委員会と協働で区立の幼稚園、小・中学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
西巣鴨幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	20	環境・表現	美術	カブ	10	1
南長崎幼稚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	20	表現	身体表現	楠原竜也	7	2
豊成小学校	豊島区	2年生 / 3クラス	68	音楽	音楽	関根真理	9～10	2
池袋第一小学校	豊島区	6年生 / 2クラス	48	図画工作	美術	水野明香	12	1
池袋第三小学校	豊島区	特別支援学級	18	生活単元・体育	身体表現	鈴木春香	12～1	3
池袋小学校	豊島区	2年生 / 2クラス	38	音楽	音楽	池田恭子	2	1

### ② 豊島区「SDGs×アトカルワークショップ」 | 計2園(幼稚園1園、保育園1園※合同実施) 実施日数7日

豊島区教育委員会と協働で区立幼稚園と区立保育園の交流ワークショップを実施しました。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
池袋幼稚園	豊島区	5歳児 / 1クラス	13	美術・演劇	水内貴英・渡辺麻依	5～10	7
池袋第五保育園	豊島区	5歳児 / 1クラス	17				

### ③ アーツカウンシル東京「パフォーマンスキッズ・トーキョー」 | 学校21校(小学校16校、中学校3校、特別支援学校2校) 実施日数延べ201日 児童養護施設等3施設 実施日数延べ12日

2008年度より公益財団法人東京都歴史文化財団との共同主催事業として都内公立小・中学校(特別支援学級含む)、特別支援学校、児童養護施設等でASIASを実施。オリジナルの舞台作品を創作し、最終日に成果発表公演を開催します。 ※詳細は15ページに記載

### ④ 文化庁「文化芸術による子供育成推進事業—コミュニケーション能力向上事業—」 | 計12校(小学校10校、中学校2校) 実施日数延べ43日

2011年度より文部科学省・文化庁や教育委員会と協働で、都内公立小・中学校(特別支援学級含む)でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
船橋小学校	世田谷区	特別支援学級	22	自立活動	音楽	石坂玄士	12～1	3

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
桃井第三小学校	杉並区	特別支援学級	13	生活単元	身体表現	中村蓉	2	3
平野小学校	足立区	特別支援学級	25	体育・音楽	身体表現	長谷川暢	9	3
第二小学校	青梅市	特別支援学級	48	音楽	音楽	武徹太郎	11～12	4
共成小学校	昭島市	特別支援学級	27	体育	身体表現	城俊彦	2	3
鶴川第四小学校	町田市	特別支援学級	20	体育	身体表現	楠原竜也	11～12	3
藤の台小学校	町田市	特別支援学級	22	音楽	音楽	田上碧	12	3
第五小学校	国分寺市	特別支援教室	8	自立活動	身体表現	水越朋	11～12	3
国立第一小学校	国立市	特別支援学級	14	生活単元	身体表現	楠原竜也	1～2	3
武蔵野小学校	羽村市	特別支援学級	22	生活単元	身体表現	北川結	9	3
馬込中学校	大田区	特別支援学級	20	総合	身体表現	東野祥子	9～10	6
清瀬中学校	清瀬市	特別支援学級	42	体育	身体表現	鈴木ユキオ	11～12	6

### 5 一般(学校) | 計17校(小学校13校、中学校3校、特別支援学校1校) 実施日数延べ32日

2000年度より当事務局へ直接お申込みいただいた主に公立小・中学校で、企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
浅草小学校	台東区	特別支援教室	17	自立活動	身体表現	仁科幸	2	2
隅田小学校	墨田区	特別支援学級	17	音楽	音楽	荒井康太	1	1
第五大島小学校	江東区	特別支援学級	30	生活単元	身体表現	中村蓉	2	1
奥沢小学校	世田谷区	特別支援学級	29	生活単元・自立活動	身体表現	田畑真希	1	2
浮間小学校	北区	特別支援学級	36	音楽	音楽	若鍋久美子	7	2
豊玉第二小学校	練馬区	特別支援学級	44	生活単元・体育	身体表現	田畑真希	10～11	2
江北小学校	足立区	特別支援学級	24	音楽	音楽	石坂玄士	12	1
梅島第二小学校	足立区	特別支援学級	13	体育	身体表現	赤木はるか	10	2
高山小学校	三鷹市	特別支援学級	12	総合	美術	湘南台造形教室	8～9	2
八坂小学校	東村山市	特別支援学級	6	生活単元	身体表現	伊藤士太郎	12	2
清瀬第三小学校	清瀬市	特別支援学級	16	音楽・体育・自立活動	身体表現	伊藤知奈美	1	2
立川第五中学校	立川市	特別支援学級	29	美術・体育	身体表現	アオキ裕キ	1	2
第四中学校	三鷹市	特別支援学級	16	体育	身体表現	湯浅永麻	11	2
しいの木特別支援学校	市原市	小学部3～高等部3年生	25	音楽	身体表現	辻田暁	1	2
なでしこ小学校	北区	特別支援学級 2年生 / 4クラス	16 131	音楽 体育	身体表現	田畑真希	1 1	3
第三葛西小学校	江戸川区	特別支援学級 4年生 / 1クラス	38 34	生活単元 総合	身体表現	青木尚哉	1～2 2	2
第七中学校	中野区	特別支援学級 1年生 / 3クラス	20 108	体育・総合 総合	身体表現	鈴木ユキオ	7 7	2

### 6 横浜市「横浜市芸術文化教育プラットフォーム／学校プログラム」 | 小学校1校 実施日数3日

2007年度より横浜市芸術文化教育プラットフォームと協働で、横浜市立の小学校でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
都筑小学校	横浜市	3年生 / 3クラス	75	体育	身体表現	井田亜彩実	11～1	3

7 豊島区「子どものための文化体験事業」

計20園(公立保育園7園、公設民営・私立保育園13園) 実施日数延べ20日

2007～2019年度は豊島区文化商工部文化デザイン課と協働、2020年度からは豊島区子ども家庭部保育課と協働で、豊島区内の保育園などでASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
駒込第一保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	36	身体表現	五十嵐結也	9	1
西巣鴨第三保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	46	音楽	関根真理	6	1
目白第二保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	38	音楽	若鍋久美子	11	1
南長崎第二保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	42	身体表現	伊藤知奈美	6	1
長崎保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	35	音楽	吉本ヒロ	2	1
要町保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	44	身体表現	城俊彦	3	1
高松第二保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	39	音楽	若鍋久美子	6	1
駒込第三保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	43	身体表現	田畑真希	6	1
コンビプラザ駒込ちどり保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	26	音楽	関根真理	7	1
ういず巣鴨駅前保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	21	身体表現	小山まさし	11	1
アンソレイユ保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	42	音楽	若鍋久美子	8	1
東進ポップキッズ大塚キャンパス	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	28	音楽	URI	9	1
大空と大地のなーさりい第一南大塚園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	25	身体表現	城俊彦	10	1
AIAI NURSERY 第二東池袋	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	13	身体表現	田花遙	9	1
ピオーネ雑司が谷保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	13	身体表現	仁科幸	6	1
ベネッセ 雑司が谷保育園	豊島区	3・4・5歳児 / 3クラス	18	音楽	すなまき	11	1
目白ちとせ保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	17	身体表現	福島梓	10	1
椎名町ちとせ保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	18	音楽	関根真理	8	1
アスク長崎一丁目保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	20	身体表現	加藤紗希	6	1
愛の家保育園	豊島区	4・5歳児 / 2クラス	24	音楽	すなまき	8	1

8 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「ふれあいアート事業」

計19園(公立保育園5園、公立幼稚園3園、私立保育園6園、私立幼稚園2園、保育室(委託)3園) 実施日数19日

2008～2012年度は港区地域振興課と協働、2013年度、2016年度からは公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の保育園・幼稚園などでASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
本村保育園	港区	5歳児 / 1クラス	15	音楽	たけうちみずる	10	1
元麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	28	音楽	渡辺麻依	6	1
高輪さつき保育園	港区	5歳児 / 1クラス	11	音楽	渡辺麻依	10	1
愛育幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	48	身体表現	楠原竜也	12	1
こころ新橋保育園	港区	5歳児 / 1クラス	9	音楽	吉本ヒロ	11	1
ゆらりん港南保育園	港区	5歳児 / 1クラス	5	音楽	荒井康太	6	1
芝浦橋保育室	港区	5歳児 / 1クラス	29	音楽	石坂玄士	10	1
ふたばクラブ東麻布保育園	港区	3・4・5歳児 / 3クラス	22	音楽	タカハシベチカ	6	1
五色橋保育室	港区	4・5歳児 / 2クラス	14	音楽	渡辺麻依	1	1
港南幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	31	身体表現	森下真樹	7	1
中之町幼稚園	港区	4・5歳児 / 3クラス	60	身体表現	井田亜彩実	8	1
麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	26	身体表現	宮悠介	10	1
サンタ・セシリア幼稚園	港区	5歳児 / 2クラス	44	身体表現	伊藤知奈美	7	1
まちの保育園六本木	港区	4・5歳児 / 2クラス	19	身体表現	康本雅子	11	1

名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
アンジェリカ田町保育園	港区	5歳児 / 1クラス	19	美術	中津川浩章	6	1
柱坂保育園	港区	5歳児 / 1クラス	34	美術	ピスタチオ	7	1
南麻布保育園	港区	5歳児 / 1クラス	14	美術	ピスタチオ	9	1
伊血子坂保育園	港区	5歳児 / 1クラス	25	美術	ピスタチオ	7	1
南山幼稚園	港区	4・5歳児 / 2クラス	51	美術	水内貴英	9	1

## 9 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団「アーティスト派遣事業」 | 児童相談所1施設 実施日数8日

2021年度より公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と協働で、港区内の児童相談所でASIASを実施しています。

名称	所在地	学年	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
港区児童相談所	港区	年長～高校2年生	36	美術 身体表現 音楽	水内貴英 入手杏奈 タカハシベチカ	5～3	8

## 10 一般（児童養護施設など） | 計18施設・箇所 実施日数延べ76日

2013年度より児童養護施設、障害児入所施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、地域の子どもの居場所、放課後等デイサービス等で、国・企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
二葉むさしが丘学園	小平市	年中～高校3年生、施設退所者	18	身体表現・音楽・美術	セレノグラフィカ・はしもいかいゆうき・水内貴英	6～12	7
ファミリーホームしろやま	-	小学2年生～19歳、障害者グループホーム利用者	7	身体表現	北川結	2～3	2
ベトレヘム学園	清瀬市	小学1～中学2年生	9	演劇・音楽・美術	棚川寛子	11～3	8
子供の家		小学2～高校3年生	8				
友愛学園児童部	青梅市	小学5～高校3年生	13	身体表現	新井英夫 松岡大	10～12 1～3	3 3
宮代学園	渋谷区	小学3～中学3年生	5	身体表現	城俊彦	3	2
国立武蔵野学院	さいたま市	中学1～高校1年生	28	身体表現	鈴木ユキオ	12～3	3
かしわヴィレッジ	新宿区	0歳～小学2年生	11	演劇	たけうちみずゑ	9～11	2
豊島区子どもの居場所（演劇・身体表現）	豊島区	年中～中学2年生	22	演劇・身体表現	渡辺麻依・酒井直之	5～9	9
豊島区子どもの居場所（演劇）		年長～小学5年生	8	演劇	渡辺麻依	10～1	19
愛の家ファミリーホーム		幼児～大人	9	音楽	中村大史	7～1	
豊島区児童相談所	豊島区	年少～高校2年生	57	身体表現 音楽 美術	田畑真希 関根真理 ピスタチオ	5～3	10
豊島区立東部子ども家庭支援センター	豊島区	0～1歳	15	演劇	えぼんず	10～1	2
豊島区立西部子ども家庭支援センター	豊島区	0～2歳	20	身体表現	田畑真希	11～1	2
そだちのシェアステーション・つぼみ	清瀬市	幼児～高校3年生	40	音楽・美術	武徹太郎	9～3	8
広尾てくてく	渋谷区	小学1～中学2年生	12	美術	ピスタチオ	2～3	2
友愛子どもクラブとことこ	青梅市	小学2～高校2年生	12	身体表現	松岡大	2～3	2
養育家庭の会つくし小平支部	小平市	幼児～高校3年生	15	音楽	武徹太郎	11	1

## 11 一般（矯正教育）

計2施設・箇所 実施日数延べ10日

2022年度より少年院で、財団の助成支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
東日本少年矯正医療・教育センター	昭島市	医療措置課程に在院する14~20歳くらいの子	11	身体表現	セレノグラフィカ	7~2	8
宮川医療少年院	伊勢市	支援教育課程に在院する中学1~3年生の男子	11	美術	水内貴英	1	2

## 12 一般（小児病院）

計1施設・箇所 実施日数6日

2021年度より小児病院で、企業・財団・個人などの支援を受けてASIASを実施しています。

名称	所在地	学年・年齢等	児童数	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
埼玉県立小児医療センター	さいたま市	1歳~小学6年生(オンラインワークショップ)	10	身体表現・音楽	新井英夫・板坂代子・はしまかひゆうき	7~1	4
		※病院利用者対象のコンサートワークショップ	-			5・1月	2
		※病院利用者対象の動画作成	-			-	8本

## パフォーマンスキッズ・トーキョー (PKT)

参加・出演した子どもの数 1,091人 発表公演鑑賞者数 7,279人 実施日数延べ 263日

学校21校（小学校16校、中学校3校、特別支援学校2校） 実施日数延べ201日  
ホール5箇所 実施日数延べ50日 / 児童養護施設等3施設 実施日数延べ12日

学校	名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	観覧者数(人)	
学校	小梅小学校	墨田区	6年生 / 2クラス	52	音楽・体育・総合	演劇	渡辺麻依	10~12	11	450	
	扇橋小学校	江東区	6年生 / 3クラス	88	体育・総合	身体表現	青木尚哉	9~10	9	100	
	下目黒小学校	目黒区	6年生 / 2クラス	64	その他(プラス1タイム)	身体表現	辻田暁	10~12	11	480	
	高井戸東小学校	杉並区	6年生 / 3クラス	102	体育	身体表現	青木尚哉	7~9	10	800	
	要小学校	豊島区	特別支援学級	18	体育	身体表現	城俊彦	12~1	6	30	
	谷端小学校	北区	3年生 / 2クラス	35	国語・総合	身体表現	康本雅子	10~12	9	430	
	宮城小学校	足立区	5年生 / 3クラス	83	総合	身体表現	中村蓉	6~10	10	800	
	鎌水小学校	八王子市	6年生 / 3クラス	81	体育	身体表現	田畑真希	6~10	10	1000	
	藤橋小学校	青梅市	1~2年生 / 2クラス	54	体育	身体表現	鈴木春香	7~10	10	200	
	府中第四小学校	府中市	5年生 / 2クラス	65	総合	身体表現	横山彰乃	11~2	9	80	
	富士見台小学校	調布市	6年生 / 2クラス	72	総合	身体表現	小暮香帆	9~11	10	620	
	七国山小学校	町田市	特別支援学級	24	音楽・総合・生活単元	音楽	イーガル	9~12	8	120	
	小平第四小学校	小平市	特別支援学級	23	体育・生活単元	身体表現	北川結	12~1	7	30	
	大松台小学校	多摩市	2年生 / 2クラス	59	体育	身体表現	鈴木春香	4~5	9	300	
	葛美中学校	葛飾区	特別支援学級	26	音楽・体育・美術	身体表現	東野祥子	9~1	9	150	
	大坂上中学校	日野市	特別支援学級	40	体育・総合	身体表現	田村一行、鈴木崇徳	12~2	10	20	
	東村山第二中学校	東村山市	特別支援学級	25	体育・美術	演劇	渡辺麻依	12~2	10	250	
	墨東特別支援学校	江東区	小学部6年生	11	生活単元・特別活動	演劇	棚川寛子	9~12	9	100	
	品川特別支援学校	品川区	小学部2年生	24	生活単元	身体表現	田畑真希	9~12	10	220	
	学校 / 島しょ部	新島小学校	新島村	1~2年生 / 2クラス	23	体育	身体表現	黒須育海	7~10	12	200
		三根小学校	八丈町	特別支援学級	6	体育	身体表現	鈴木ユキオ	12~2	12	150

	名称	所在地	学年・学級 / クラス数	児童数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	観覧者数(人)
ホール	新宿文化センター	新宿区	小学3～中学2年生	16		身体表現	浅井信好	6～7	10	97
	三鷹市生涯学習センター	三鷹市	小学3～高校3年生	14		身体表現	長与江里奈	8～9	10	87 93
	和光大学ポブリホール鶴川	町田市	小学3～6年生	21		身体表現	仁田晶凱	2～3	10	135
	福生市民会館	福生市	小学2～中学3年生	20		身体表現	セレノグラフィカ	7～8	10	105
	狛江エコルマホール	狛江市	小学2～中学3年生	23		身体表現	鈴木ユキオ	8	10	182
児童養護施設等	広尾フレンズ	渋谷区	年中、小学2年生、小学4～6年生	7		身体表現	小暮香帆	2～3	2	
	星美ホーム	北区	年中、年長	8		身体表現	田畑真希	3	3	
	クリスマス・ヴィレッジ	足立区	小学4～中学3年生	7		身体表現	康本雅子	5～12	7	50

## ぞうしがや こどもステーション

参加した親子 459組 1,168人(大人578人・子ども590人) 実施日数 37日

開催期間 令和5年4月9日(日)～令和6年3月23日(土)  
 開催場所 ぞうしがや こどもステーション、区民ひろば(高松、駒込、西巣鴨第二、長崎、椎名町、朝日、千早、南池袋)  
 対象 0歳から小学生くらいまでの子どもとその家族(子どもの対象年齢はプログラムにより異なる)

	プログラム	ジャンル	アーティスト	日数	回数	親子組数	大人	子ども	同伴者(子ども)	参加人数
こどもステーション	うた・音あそび	音楽	横手ありさ・タカハシベチカ・関根真理・中村大史	12	12	111	138	138	17	293
	ダンス	身体表現	北川結・大園康司	6	6	51	64	54	7	125
	えほんの会	演劇	えぼんず	5	5	51	66	55	12	133
	親子で楽しむ えんげきシアター	演劇	谷口直子・ドロップ・チリンとドロム・金子しんべい&齋藤ちゃくら	4	8	104	140	129	10	279
	絵本作家シリーズ	美術	椎木彩子	1	1	9	10	11	2	23
	合同ワークショップ	音楽・身体表現・演劇	タカハシベチカ・北川結・中村大史・えぼんず	1	1	20	29	24	2	55
区民ひろば	音あそび	音楽	関根真理	2	2	27	34	35	-	69
	えほんの会	演劇	えぼんず	6	6	86	97	94	-	191

## 上記以外の公募型のイベント等

としまアート夏まつり | 計3日間 3プログラム 参加人数 203人(大人106人・子ども97人)

	プログラム	開催場所	ジャンル	アーティスト	日数	回数	親子組数	大人	子ども	同伴者(子ども)	参加人数
としまアート夏まつり	親子で楽しむ ぶちライブ!	ぞうしがや こどもステーション	音楽	上の助空五郎	1	2	29	44	35	2	81
	親子で楽しむ ぶちライブ!	雑司が谷公園 丘の上テラス 集会室	音楽	ハモニカリズムズ	1	1	19	28	25	0	53
	アーティストとあそぼう!	ぞうしがや こどもステーション	身体表現	浅沼圭	1	2	16	20	17	3	40

シンポジウム | 計2日間 参加人数 111人

	タイトル	開催場所	日時	参加人数
シンポジウム	「少年院 × アーティスト」～矯正教育におけるアーティスト・ワークショップの可能性～ 小児医療におけるアートを活用した心のヘルスケア	IKE・Biz としま産業振興プラザ 多目的ホール オンライン	2024年1月14日(日)13:30～16:00	80
			2024年3月22日(金)14:00～15:30	31

# 2023年度会計報告

## 活動計算書

(単位：円)

	2023年度	2022年度	2021年度
I 経常収益			
1.受取寄附金	850,557	694,099	734,200
2.受取助成金等	75,001,884	61,246,947	64,567,999
3.事業収益	19,917,102	26,045,501	21,901,744
4.その他収益	239	10,196	184
経常収益計	95,769,782	87,996,743	87,204,127
II 経常費用			
1.事業費	76,749,097	72,704,931	70,545,133
2.管理費	20,282,030	16,127,820	15,570,150
経常費用計	97,031,127	88,832,751	86,115,283
当期経常増減額	-1,261,345	- 836,008	1,088,844
法人税、住民税及び事業税	70,030	70,028	162,927
当期正味財産増減額	- 1,331,375	- 906,036	925,917
前期繰越正味財産額	16,114,869	17,020,905	16,094,988
次期繰越正味財産額	14,783,494	16,114,869	17,020,905

※財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(2010年7月20日策定、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)

※有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

※消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 貸借対照表

(単位：円)

	2023年度	2022年度	2021年度
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	16,949,085	25,983,441	18,654,051
未収金	5,276,564	880,000	3,277,400
前払金	283,194	324,218	610,998
流動資産合計	22,508,843	27,187,659	22,542,449
2.固定資産			
有形固定資産	257,309	321,636	402,044
投資その他の資産	80,020	55,951	62,816
固定資産合計	337,329	377,587	464,860
資産合計	22,846,172	27,565,246	23,007,309
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	1,643,354	610,932	684,265
未払消費税等	313,800	677,900	517,600
未払法人税等	70,000	70,000	162,900
前受金	5,197,000	9,657,441	3,878,251
預り金	838,524	434,104	743,388
流動負債合計	8,062,678	11,450,377	5,986,404
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	8,062,678	11,450,377	5,986,404
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	16,114,869	17,020,905	16,094,988
当期正味財産増減額	- 1,331,375	- 906,036	925,917
正味財産合計	14,783,494	16,114,869	17,020,905
負債及び正味財産合計	22,846,172	27,565,246	23,007,309

# 2023年度支援団体一覧

※個別事業ごとの協賛・助成などを含む

## ASIAS

協賛	花王ハートポケット倶楽部／花王株式会社
助成	積水ハウス株式会社／積水ハウスマッチングプログラムの会 BNPパリバ財団 公益財団法人ベネッセこども基金 公益財団法人東京都福祉保健財団 独立行政法人福祉医療機構 公益財団法人パブリックリソース財団 公益財団法人小林製薬青い鳥財団 社会福祉法人中央共同募金会 公益社団法人日本フィランソピイ協会 公益財団法人公益推進協会
協働	内閣官房 孤独・孤立対策担当室 文化庁 参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室 文化庁 参事官(生活文化創造担当) 豊島区教育委員会 豊島区子ども家庭部保育課 公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

## パフォーマンスキッズ・トーキョー (PKT)

共同主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力	東京都

## ぞうしがや こどもステーション

共同主催	豊島区文化商工部文化デザイン課
------	-----------------

## その他事業・団体支援など

協働	としま文化創造プロジェクト実行委員会 豊島区文化商工部文化デザイン課 公益財団法人パブリックリソース財団(オンライン寄付サイトGive One)
寄付	公益社団法人日本フィランソピイ協会 個人で寄付いただいた皆様

## 役員一覧

理事長	堤 康彦
副理事長	市村 作知雄 (NPO法人月面脱兎社理事) 河村 めぐみ 熊倉 敬聡 (芸術文化観光専門職大学 教授) 柄田 明美 (国立音楽大学附属図書館) 坪井 香保里 (馬事ディレクター) 野村 誠 (作曲家) 藤川 大祐 (千葉大学教育学部 教授) 宮浦 宜子 (Life on the table 食卓ディレクター) 若林 朋子 (プロジェクト・コーディネーター/プランナー)
監事	橋爪 優子 (有限会社 空間創造研究所 研究員)
アドバイザー	糸井 登 (京都女子大学附属小学校 副校長) 岩井 成昭 (美術家/イミグレーション・ミュージアム・東京 主宰) 海老沢 穰 (一般社団法人SOZO. Perspective 代表理事) 大西 瞳 (株式会社マインドスケープ チーフプロデューサー) 竹丸 草子 (プロジェクトコーディネーター)

## 沿革

1999年度	任意団体「APA芸術振興協会」の名称で活動開始
2000年度	初めてのASIAS授業実施
2001年度	「特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち」設立
2003年度	「第1回アサヒビール芸術賞」受賞
2004年度	拠点を旧豊島区立朝日中学校に移転 「にしがやも創造舎」をオープン
2008年度	特別支援学級でのASIASを本格的に開始 「パフォーマンスキッズ・トーキョー」事業開始
2010年度	児童養護施設のASIASを開始
2017年度	拠点を旧豊島区立真和中学校に移転 「ぞうしがや こどもステーション」オープン
2018年度	「第12回よみうり子育て応援団大賞」奨励賞受賞
2019年度	「第13回未来を強くする子育てプロジェクト(子育て支援活動の表彰部門)」 スミセイ未来賞受賞
2023年度	拠点を旧豊島区立文成小学校に移転 「令和5年度 文化庁長官表彰」受賞(理事長 堤)

## ご支援のお願い

私たちはプロのアーティストと子どもたちの  
出会いの場をつくる活動をしています。

この出会いを必要としているたくさん子どもたちに

私たちの活動を届けるために、

みなさんの助けが必要です。

ご支援のご協力をお願いいたします。



©松本和幸



©金子愛帆

## 「未来を支える」サポーターになる 継続寄付

月々1,000円~のご支援により、事業  
の継続的な運営を支えてください。

ご寄付の頻度は、「毎月」または  
「3か月ごと」からお選びいただけます。



©松本和幸

## 「今、役に立つ」今回の寄付 単発寄付

ご都合のよい時に、ご都合のよい金額(1,000円~)でのご寄付  
も受け付けております。



## サポーターのお申込み



©松本和幸

ご寄付はウェブサイトより承ります。  
ご寄付をいただいた皆様へは、年に1回、  
活動報告書をお届けします。

芸術家と子どもたちウェブサイト  
<https://www.children-art.net>



### 特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-36-1 旧文成小学校2階

TEL 03-5906-5705

FAX 03-5906-5706

URL <https://www.children-art.net>

mail [mail@children-art.net](mailto:mail@children-art.net)

発行日：2024年6月

編集・デザイン：保手演歌織・広沢純子

表紙写真：三鷹市生涯学習センター×長与江里奈 ©松本和幸

※無断転載・複製を禁ず